夕刊 いわき民報

発行所
平市田町63
いわき民報社
編集部電381
広告専用電1222

木材の百貨店
一般建築材　建具材　ベニヤ板類
銘木　秋田杉　津島松　木曽檜　ラワン材　米材　車輛材　枕木　電柱　坑木
㊀丸一材木店
平市五丁目　電二一九〇
工場電五五六・販売部電二一六二

総選挙、あますところ中六日

立会演説、石城入り

川前　六百名の聴衆つめる

第三区衆議院の立会演説は双葉郡から十四日石城郡に入り、午後一時から川前小を皮切りに二十日まで行われる。川前小学校体育館で行われた立会演説会には農繁期を迎えた農民が、定刻前に約三百名がゴザの上に座りこんで開会を待ち、丁度一時から開会した。三十分後には六百人の聴衆で会場は一ぱいとなる盛況。聴衆は熱心に候補者の熱の入った弁舌に拍手を送った。特に子供をつれた若い婦人や中年の婦人が一割を占め、ヤジはほとんどなく、三時間にわたった演説会は静かなうちに無事閉会した。高木候補は体が回復していないからと四分間で降壇したほかは持ち時間の二十五分間を一杯に熱弁をふるい、特に神かゝりの芳賀候補は四度も水を飲みながらその猛信振りを発揮、聴衆を爆笑させていた。斎藤候補は代理として相馬郡出身の山田登県議が出席、小野候補は欠席した。当日の模様は次の通り。

四分で降壇　高木松吉候補

○…長さ二十ﾀﾞ、巾五ﾀﾞぐらいの白の布地に「高木松吉」と書いた名札をつけた高木候補がまず一礼してから静かに壇上の人となる。身体の調子が悪いためか他の候補者ほどの声量がない。生活と直結した政治として❶国有林の払下げ実現❷平―郡山間の県道完成❸常磐線の電化❹交通網の完備などを公約「政治に生れ、政治に育ち、政治に死ぬ者です。よろしく」とわづか四分間で降壇したのには聴衆もいさゝか調子抜けの程だった。

ヤジ飛ばず　松井政吉候補

○…高木候補と同じように名札を胸につけた松井候補が続いて登壇マイクに口をくっつけるようにして「松井です」と挨拶「保守党の政策と革新党の政策について自由に批判して投票して下さい」と前置きし、岸内閣は権利の平等を国民から奪い、国体の自由を束ばくし軍備を拡張しようと憲法を改悪する政策をとっていると非難。体を前に出したり手を後に組んだりして原水爆禁止、世界平和、国民年金の必要性など理論的に説き、最後に公明選挙からきれいな政治が生れる。汚職のない日本にしたいと結んだ。このころは次第に会場も満員の盛況となりヤジも飛ばず、拍手の嵐が起るだけ。一たん退場した高木氏が再び会場に姿を見せ木村候補と握手を交してから聴衆に会釈して退場。

山田県議代理　斎藤邦吉候補

○…斎藤候補の代理として登壇した山田県議は挨拶してからコップに一杯の水を飲み「斎藤候補の公約をお傳えします」と前置きし❶森林、地下資源の開発やハードボード工場の誘致、常磐地区の総合開発、酪農促進、国有林払下げ、減税、社会補償、個人事業税三十万円以下の免税など盛沢山の公約をじゅんじゅんと説明、最後に勤務評定実施については「教師が千六百人も有給休暇をとり、白鉢巻姿で県教委に押しかけているのは賛成出来ない（拍手）立派な先生こそ欲しいのであり、適当でない先生には遠慮して貰い度い」と結び、中年層の人々から拍手が起る

満足した表情　木村守江候補

○…真黒に陽やけした木村候補は胸に大きなリボンをつけて登壇。最初は少し声がかれていたようだが、熱が入るに従って声が大きくなる。「社会党の公認候補者については総評が確認しなければ出さない。赤旗、白鉢巻で斗争している総評に従属している社会党に政権が渡っては暗たんたるものがある」と胸を張り、さらに「参議院議員は炭鉱労組の出身者の社会党員で占められているが、これでは立地条件の良い常磐地区の開発が出来ますか」と声を大にして訴え手を拡げて力を入れ「中小企業、農民を結集して炭鉱のじゅうりんから政治を守らねばなりません」―待ってましたとばかり拍手が起る。これに意を強くして「役人は恩金や年金で老後が保証されているが、役人だけが国のために働いているのではない」と国民年金の必要性を力説、この時は更に拍手が会場を埋めた。さらに道徳教育は義務教育を根本的に直す必要があると結んだ。矢張り、農村地区に魅力を持たれるだけに満足しきった表情で三、四度聴衆に会釈して退場。

爆笑に包まる　芳賀武候補

○…白たすきを肩にかけ、胸に大きなリボンをつけた芳賀候補者が登壇しようとすると「いいぞ！」とヤジが飛ぶ。壇上の同氏は一歩下って「どうぞよろしく」と笑顔で挨拶すればどっと拍手が起る。神がゝりの候補と知っているからである。まず両手で水を二杯飲んでから一だんと声を張り上げ「私はこの緊迫した世界情勢が心配なため立候補した。アメリカ、ソ連イギリスの主脳者諸君に会うためにはその資格がなくてはならない偉い先生方を国会に送るとともにこの芳賀も忘れないように…」と力説する。それまでは何を言い出すかとかたずをのんでいた聴衆の中から一度に笑声と拍手が起る。「こゝに手ると水が飲み度くなるのがクセでして…」とまた一杯飲む。「天地万物の支配者である神に言及し、四月二十二日には神が現われ、このまゝ世界を放置すれば死の海と化して世界は失くなるだろう。夢々疑うなかれと御指示があって立候補した」と語るに及んで再び聴衆は腹をかゝえる。「水爆で地球は一瞬にして失くなってしまう。芳賀をどうぞ国会へ」といった調子で話を進めてまた一杯。会場の真中ころから〃なくなるぞ〃とヤジが飛ぶ。それにはおかまいなく、両手をつかってのゼスチュアよろしく「農家の皆さんが雨が降らんで困っている時は私が祈ればざーと降って来る。三年続きの豊作も私がお祈りしたからだ。その証拠には昨年九月六日に大地震があるというので、大正十二年の関東大震災以上と予想されていたから私は太陽に一心に祈った。ところが白髪の老人が現われ〃芳賀武、汝の願いをきゝ取るぞ〃といったので地震がなくて済んだ」には会場は堰を切ったように、どっと爆笑に包まれ、芳賀候補自身も声を出して笑うのだから傑作公約として❶武力をなくして国力の平等を図る❷公約は完全に実行する❸宗教々育の確立するなどを述べ、拍手に送られて退場。

聴衆は無表情　折笠藤雄候補

○…静かに登壇した折笠候補は芳賀氏がさかんに飲んだ水呑みをかたわらに押しやってからゼスチュアたっぷりに「世界的に原水爆実験禁止運動が起ったのは、杉並区の婦人会が三千二百万人の反対署名運動を起してからである。今こそ世界平和を獲得すべきであるが岸内閣は軍備を拡張し、明らかに平和に反する方向に進んでいる」と岸内閣を非難。平和産業への投資は少く、藤山外相が日中貿易をぶちこわしたことのいきさつを述べてから「自らの力で平和を獲得しなければならない。平和、完全独立、生活擁護のために斗う」とたて板に水を流し込んで二十分で退場。聴衆も無表情だった。

時間一杯話す　武藤武雄候補

○…最後に立った武藤候補は腹の底から出るような大きな声で軍備の拡張の不必要性について終始し「自衛隊は二十四万二千もいる。アメリカでは大きな地上軍は要らないといっているのに、岸内閣は駐留軍が撤退するためアメリカと約束したからと、さらに国民の税金を使ってざらに一万人増やそうとしている。ボタンとボタンの戦争といわれ、一発で二億四千万人も死滅してしまうことを考え、二千七百名の科学者はこぞって実験反対を呼ぶようになった。こうした時に自衛隊で日本本土が守れますか。こんなことに使う費用を国民生活の安定に回すべきだというのが私達の政策である」と軍備反対を一くさりした。国民年金制度の確立、義務教育費の全額国庫負担、個人事業税の撤廃も説き、選管委から時間一杯の注意を受け、やっと降壇したが、割と拍手を集めた。

選挙取締状況　警務部長巡視

県警本部警務部長小坂向志氏は十五日正午勿来署を初巡視して選挙取締り状況を視察したのち、磐城署を回って帰福した。

候補者に天眼鏡

5問のアンケート行う

アンケート

次の五問題についてどう思いますか。

① 憲法改正
② 道徳教育
③ 勤務評定
④ 北洋漁業
⑤ 常磐総合開発

日本共産党公認　折笠藤雄候補

母船式漁業を廃す

日中ソの平等互恵貿易

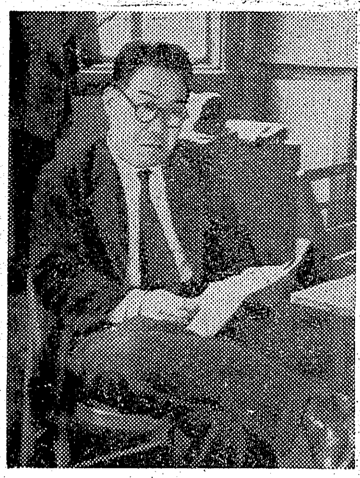
❶今の憲法は日本の軍事化に反対し平和的な日本の道を保障している。しかし岸政府はアメリカの要請に応じて、この憲法を改悪して日本の軍事化を公然とやろうとしている。この憲法改悪にはあくまで反対しなければなりません。

❷政府は戦後の民主教育を破壊して道徳教育の名の下に教育と子供の自発性を抑え、岸反動的政府のいうままになる教育を実施しようとしている。この道は侵略を正しいものだと教えた戦前の教育と同じものです。わが党は道徳教育に反対し真に民主的教育の徹底のため義務教育費の全額国庫負担をはじめすし詰教育をなくさねばなりません

❸勤務評定は反動的教育を実施するために行われた日教組への弾圧であり、また分裂を狙った政策である。民主的な教育のためには教員の生活の向上と、研究のできる教育政策をとらなければならない。勤務評定は絶対反対です。

❹まず第一に日ソの平和条約を結び平等互恵、平和共存の立場にたつ政策が必要である。しかるに岸政府はソ連を敵視して、漁業だけは満足にとろうとしている。こうした岸政府は倒さねばなりません。第二に漁源を無視した母船式漁業をやめ、沖止り漁業にすることが必要です。

❺常磐地区総合開発は独占資本本位に行われている。わが党は独占資本本位の開発に反対し、住民の利益になる開発にしなければならないといっている。そのため不況の名のもとにする首切りに反対し、日中ソとの平等互恵の貿易。労働者に対する最低賃金制の確立や農産物価の保障住宅の建設など中小企業に対する融資と資材の保障、販路の保障などを基盤として、地域産業の発展をはかる必要がある。



【写真は語る折笠候補】

（お断り）＝立候補届出順に掲さいする予定でしたが原稿提出が遅れたため変更になりました）

寸言

▼静かな選挙も終盤と共に次第に活発になった。双葉方面からも運動員が高久方面に現われ、一票でもよいからと書き集めているらしい。浮動票は実に多い。これを動かすのは手マメ、足マメ。
▼アッツ島付近で第十北州丸が遭難、一時は沈没したと傳えてきたので家族や関係者もビックリしたが、監視船が誤って傳えてきたものと判った。
▼酔どれ運転で人をひき殺して逃げようとして捕った副消防団長がいる。狂気の沙汰である。まさか死んだとは思わなかったのであろうが、その卑れつな精神はにくんでも足りない。

天気予報（十五日）

【今晩】南東の風、雨が降ったりやんだり。
【明日】南東のち北風、朝のうち雨、のち晴れる。
海上　今晩はシケ模様、明日はおさまる。

現代名流　日本画　洋画　美術大展覧会
期日　5月17・18・19日　3日間
（午前九時から午後五時まで）
会場　平商工会議所
【日本画】堂本印象　中村岳陵　松林桂月　青木大乗　鏑木清方　加藤しん明　寺島紫明　望月春江　酒井三良子　ほか250余名
【洋　画】石井柏亭　宮本三郎　荒谷直之介　中村善策　大久保作次郎　ほか10数名
入場無料　主催　いわき民報社　後援　小平美四　松市術倉　漆同展同　器好望好　店会社会

出前はヨル十二時まで　電話五七五　一四〇七　玉半

近日開店
音楽とコクテル
上品なふん囲気
トリスバー「路」
募集
明朗、誠実な女性　四名
バーテンダー見習　二名
（年令、経験は問わず）
保証確保　委細面談
トリスバー　路（みち）
平市東邦銀行横　電1402

臨時休業お知らせ
来る五月十七、十八日の二日間　従業員慰労のため　勝手ながら休ませて頂きますから悪しからず御了承下さる様お願い申上げます
六段本舗　平凡
平駅前　電五〇九番

和洋造園、花壇、設計施行、庭木、苗木庭石、石燈籠樹鉢、盆栽、盆栽用土、鯉
十五、十六、十七の三日間内にお買上げ下された物の三里以内の運搬植込等無料サービス致します
磐城市原木田
第一綜合園芸社

どこえ行くにも藤越の食品
ハイキングやご旅行にはぜひ藤越の食品をおつれ下さい。いつも新鮮でおいしい藤越の食品はあなたのプランを一そうたのしくいたします。
○罐入ジュース　三〇円より
○木村屋食パン　一斤　三五円
○黒びかんアメ　一袋　四五円
金曜特売　鯨の立田あげ　二枚十七円
藤越　小名浜　平市

綿まき実施を要望

梨栽培　ボルドー液はダメ

農事

平地区農業改良指導所では梨栽培についてボルドー液の散布は薬害防止のため打切り、コナカイガラ虫防除のために綿まきを必ず実施するよう関係者に警告することになった。また大玉を収穫するため、摘果を行うよう要望している。種類別による散布、袋掛終了期日は次の通り。

▼長十郎＝ボルドー液の散布を打切ること。

▼二十世紀＝二十五日までに袋掛けを終ることが望ましく、その前に降雨があった場合は散布すること。

▼早生赤、晩三吉＝十六、七日こまるでに六斗式三倍量過石灰ボルドー液を散布し、五月一杯に袋掛けを行うこと。

▼八雲、青龍＝ボルドー液は中止し、ノックメートを適宜散布する。

なお高い商品価値のある果重は次の通りで、これを目標に摘果するよう要望している（目方は一果の重量）

▼二十世紀　七十匁（二百六十二㌘）以上▼長十郎　同▼早生赤　八十匁（三百㌘）以上▼晩三吉　百匁（三百七十五㌘）以上▼八雲　六十匁（二百二十五㌘）以上▼青龍　七十匁（二百六十二㌘）以上▼パートレット　四十匁（百五十㌘）以上

昨年の就職　九千二百名

平職業安定所の調べによると昨年度一年間に就職した者は九千二百三十九名に達し、就職希望者一万三千四百九十九名に対し六十八・四％だった。前年度の六十八％と大差ないが、特に目立っているのは中卒者の就職者の関係から一月が希望者二千九百六十一名でトップ、求人数は二千四百十五名、就職者は千六百二十名といずれも最高を示し、昨年同期に比べて求職者二百三十名、求人者六百二十七名、就職者二百三十七名上回っている。また二月には求人者千百十六名に対し、千二百名が就職しているのは学卒者の求人が一月にほとんど出そろい、二月に就職した関係からである。なお昨年度一年間の就職希望者及び就職者数は次の通り（カッコ内は求人数）

▼四月　希望千百三十三名、就職七百八十七名（千八十七名）▼五月　希望千三名、就職六百五十五名（七百四十九名）▼六月　希望九百四十四名、就職五百七十五名（九百三十三名）▼七月　希望千百七十一名、就職七百四十七名（七百八十五名）▼八月　希望八百三十二名、就職五百七十一名（五百九十五名）▼九月　希望八百八十三名、就職六百十九名（千三百六十三名）▼十月　希望八百八十八名、就職六百四十五名（六百六十七名）▼十一月　希望八百五十名、就職六百七十二名（六百六十七名）▼十二月　希望七百六十名、就職四百六十六名（七百五十四名）▼一月　希望二千九百六十一名、就職千六百二十名（二千四百十五名）▼二月　希望千七十三名、就職千二百名（千百十六名）▼三月　希望千一名、就職六百八十二名（八百十三名）

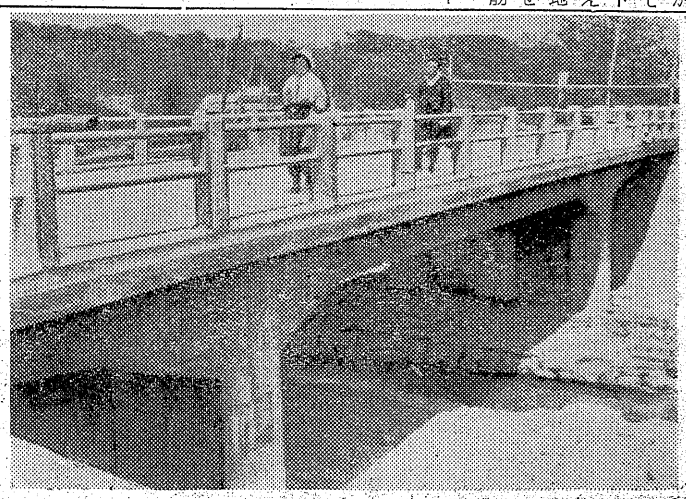
四倉の〝柳生橋〟完成

四倉町柳生地内県道四倉―小野町線の仁井田川〝柳生橋〟は十五日午前九時落成式をあげ鈴木四倉町長、植田県議ら地元の代表が渡り初めを行って開通した。

この橋は木橋だったのが、去る二十九年の出水で流失して以来、仮橋で辛うじて車馬を通していたが同路線は四倉町から小川町を経て中通りに至る重要なところで、トラックやハイヤーの交通量が増えたため県は五百三十万円をかけ地元の土建業西山直次氏に請負わせ本年一月着工したもの。橋は鉄筋コンクリートのラーメン式永久橋で長さ二十四㍍、幅六㍍の堂々たるもの。

なお久しく折返し運転を行っていた常磐交通のバスは同日から直通となった。

【写真は完工した柳生橋】



人寸描

国井陽子

十一日磐高グランドで行われた石城地区陸上競技選手権大会はコンディション悪く、記録更新は望めなかった。そのなかで前年度の県高新を持つ磐女の国井陽子選手の円盤投と砲丸投にはあわい期待が持たれていた。砲丸投競技は磐女三選手の一人舞台。第二回の国井の投てきが始まった。足をぐんと張った見事なフォームから鉄球が手を離れた。「アッ、腰が入った」鉄球の行方を見つめる国井選手から独言が出た。球は十㍍の白線を大きく越えて落ちた。十㍍九十、県新を一㍍十一、県高新を一㍍十七も破る大記録を樹立したのだ。投げる瞬間、砲丸投県新を出した腰を入れることが砲丸投の秘訣といわれ、日頃の練習には随分練習したものだが…それが地区大会で無意識に出来ていたのだ。磐女は講堂建築のため校庭が狭まくなり昼は十分な練習が出来ず、午後五時ごろから一人で投げてきた。また足を強くしなければと毎日県社子鍬倉神社百数十段もある急な階段を五十回もかけのぼり、足をきたえることに専心した。一年生の時から円盤投、砲丸投競技に活躍しているが、身長に恵まれない自己の弱点を良く知って練習に励んだ。男にも劣らない国井選手の猛練習振りによる記録更新は当然の結果だった。本技の円盤投はターンを変えたばかりで調子が出ないが、県大会までには三十五㍍台の記録を目指している。砲丸、円盤投とも県高体連、県体、国体での活躍が大いに期待される。磐女卒業後は自己の才能を伸ばすため、日体大に進学の予定。磐女三年、身長一㍍60、体重六十㌔、勿来市川部

【写真は国井陽子選手】

価格協定など協議

東北六県乾めん業組合

東北六県乾麺業組合は二十三日午後一時から常磐市湯本温泉新滝で六県会議を開く、県下の業者および宮城、[illegible]、青森、秋田、山形五県からは業者代表が集るほか東京からも関係業者が参集し❶価格協定問題❷中、小企業團体法施行に伴う協同組合設立の問題❸業者

株ざんまい

選挙待つ利喰売り

今日前場の東京市場は選挙の成行き待ちと大証券の積極買がみられぬため、朝寄付から特定銘柄を始め一般雑株も利喰売りから小幅下押すものが多くみられた。特に今日は前日買われた大成建設協和はっこう松下電産等が三円から七円値を落していた。最近注目されるのは造船、海運など一部のものが材料は別としても相当活発な商内があり、造船は別としても海運などは不定期船の運賃がわずか上昇した程度ではまだ買気を出すところには来ていない。一応出尽した三月決算は重電、造船を除き特殊鋼、非鉄、石油、自動車などが相当悪いが、それでも大した下押しのないのは先行き好くなるとみて差支えあるまい。

（磐城証券提供）

波立薬師にぎわう

山形からも観光客

海のシーズンとなり四倉から波立薬師にわたる海岸は連日観光客でにぎわっている。十五日には山形市の四十人が乗り込んだ。同市丸山陸太郎さんの主宰する観光團で四倉町吉田彌十郎さんの世話できたもの。十五日は長友長隆寺の国宝を視察して海気館に泊り、十六日は波立海岸に遊んで帰る予定。

商工

大喜多や　平市聚楽館前通り

「大喜多や」では店員慰労のため十七、十八日の二日間臨時休業。

市況

魚類（単位＝円）

（十四日午後―十五日正午）十五日は江名港にアカジ、メヌキなど赤ものの水揚げがあり小名浜では祭のため入港船なく中之作も水揚げはなかった。

【小名浜港】祭のため入港船なし

【江名港】底引漁船四隻

▼大中アカジ　二千貫　一六〇―一二〇▼小アカジ　四千貫　九〇―八五▼バラメヌキ　五百貫　三二五―二〇〇

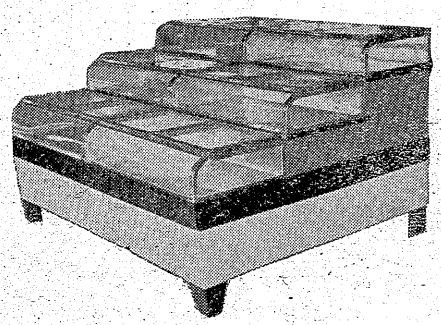
【中之作港】水揚げなし

野菜（単位＝円）

人参、大根、リンゴ続落高値、外は変らず保合商状。

▼ホウレン草　八―四（束）
▼サントウナ　三―一（〃）
▼カブ　八―二（貫）
▼ニンジン　一〇〇―三〇（〃）
▼ゴボウ　一一〇―五〇（〃）
▼大根　八〇―二〇（〃）
▼玉ネギ　三〇―一〇（〃）
▼キウリ　一〇―五（本）
▼キャベツ　四五―一〇（貫）
▼サツマイモ　七〇―四〇（〃）
▼タケノコ　一三〇―七〇（〃）
▼ジャガイモ　七〇―三〇（〃）
▼ヤマトイモ　三〇〇―二五〇（〃）
▼サトイモ　七〇―三〇（〃）
▼レンコン　三〇〇―二五〇（〃）
▼シイタケ　一〇〇〇―五〇〇（〃）
▼キリイモ　二〇〇―一五〇（〃）
▼タマゴ　一〇―七・五〇（コ）
▼フキ　一五―五（束）
▼ニラ　八―三（〃）
▼ミツバ　一〇―二（〃）

（丸平青果市場調べ）



スマートケース

「スマートケースは左記看板を掲げた販売店でお求め下さい浜通りは下記英ガラス商工をご利用下さい」

スマートケース　販売店

カタログ贈呈

ハナブサ
英ガラス商工
平市三丁目　電353

株式会社　本社岐阜　棚橋容器製作所

皮膚科　泌尿器科　性病科
三浦医院
平市長橋町五一（電一二一一）（バス停留所前）
三浦正男

工場直送の新鮮な
キリン生ビール
中ジョッキ（五〇〇CC）お通付　一二〇円
居酒屋まるさ
平市中央通り　電一八二〇

割烹旅館
東洋館
勿来市錦町糠塚電話二五九

旅館
小柳
四倉町新町　電話四五二

眼科
安田医院
▼労災保険指定
平市紺屋町電一二三五

日立
空気圧縮機　熔接機
電動機　電動工具
株式会社
大東商会
東京都中央区銀座東一の九
電話東京五六（四九七三　四七六六　四六一三）

養豚は品種の改良から
常に優良品種の改良に努力し皆様の御用命をお待ち致して居ります
只今子豚安価分譲中
「種牡豚ハンタースイントンサイトウ昭和三十二年石城地方畜産共進会にて入賞」
子豚の御注文は
佐藤種豚場
平市鎌田町　電二、〇三六

新発売！
東北代表酒　清
名譽
みちのく
高級清酒
芳醇無雙
常磐酒類吟醸
磐城市1141電

○喜多流　謡曲　仕舞　お稽古日毎週月水金土【入会随時】
○幸流　小鼓　田町電一二七　白土稽古舞台

消防副団長が酔いどれ運転
魚行商人をひき殺す
好間で　逃げようとして捕る

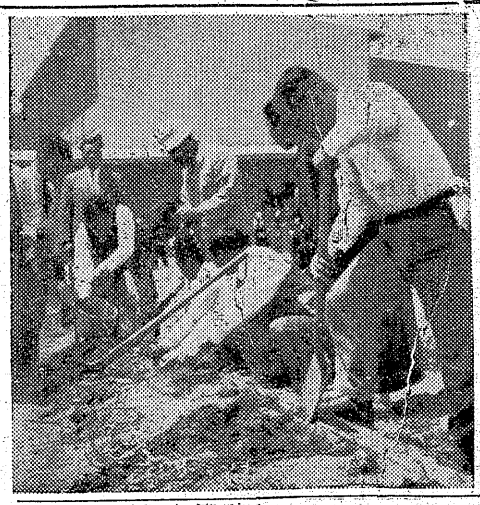
三和村消防團副團長がオート三輪車を酔っぱらい運転、通行中の魚行商人をひき殺して逃げようとしたが捕った。

十四日午後七時十分ごろ三和村大字下市萱字堀の内二二三農業、消防團副團長榊原右近(四四)はオート三輪車に同字堀の内農業三瓶安義さん(三〇)を乗せ、平市から自宅に帰る途中、好間村大字中好間字田中四四製材業菊地義雄(五〇)さん方前の県道にさしかかった際、前方を自転車で通行中の好間村字山下四魚行商遠藤直義さん(五七)を追越そうとして衝突、頭蓋骨骨折の重傷を負わせそのまゝ逃走したが、付近の人達の連絡で平署好間警部補派出所前路上で安斎警部補に捕ったもの。

なお遠藤さんは、すぐ付近の好間診療所に收容されたが間もなく死亡した。

盲ろう学校に植樹
部落の有志、桜、プラタナスなど

県立平盲ろう学校は三月平市草野馬目地内に千八十万円で新築した新校舎（三百四十坪、二十八教室）に移転、授業を続けているが、田を埋立てして作ったばかりのため校庭には一本の木も無い無味乾燥なため、渡辺昇市議、婦人会長鈴木ハルさん、樫村青年会長ら地元有志が緑化運動の一環として桜五十本、プラタナス五十本の苗木を寄贈、自らシャベルを持って労力奉仕を行い、校庭の周りに植えた。なお草野中学校でも新講堂建築敷地内にある桜の木（三十年）を学校に寄贈することになったほか、青年会、婦人会などに呼びかけ、学校が計画する三千本の植林に全面的に協力することになった。



【写真は有志の植樹】

ハイヤー通行人を転倒

常磐市三函六番タクシー運転手大和田武美さん(二二)は十三日夜十時半ごろ市内傾城一四地先国道を小型ハイヤーを運転中、内郷市高坂中平六七青果物商猪狩清美さん(五六)が横断せんとしたので急ブレーキをかけたが間に合わず猪狩さんに衝突、転倒し後頭部腰などに十日の傷を負った。

二人の恐喝捕る

平署では、十四日午後三時ごろ小川町大字西小川字館二九生れ住居不定無職小山てい二(二三)平市八幡小路七六無職[illegible]盛(二〇)の二人を恐喝の疑いで捕えた、この二人は去る三月二十七日午後二時ごろ平市田町付近を通行中の同市大川惠久さん(二七)に「一寸来い」と同市揚土町子鍬倉神社境内に連れ込み、現金二千二百円を脅し取ったもの。

恐喝五件を自供

平署では、九日夜平市一丁目三三無職傷害、暴行、恐喝前科五犯村上清(二八)を恐喝、窃盗の疑いで捕え、調べていたが、十四日午後村上は一日午前一時四十分ごろ平市白銀町一三トキワ食堂前路上から、内郷市御厩町字下能三五菓子商沢藤庄二さん(四六)所有の中古自転車一台（時価一万三千円相当）を盗んだほか、恐喝五件（七千五百円相当）を働いたことを自供した。

快速列車のダイヤ
上下四本が決る

水鉄管理局では十四日、六月一日から運行する平―上野間の快速列車、上下四本の時刻表を十三日次の通り発表した

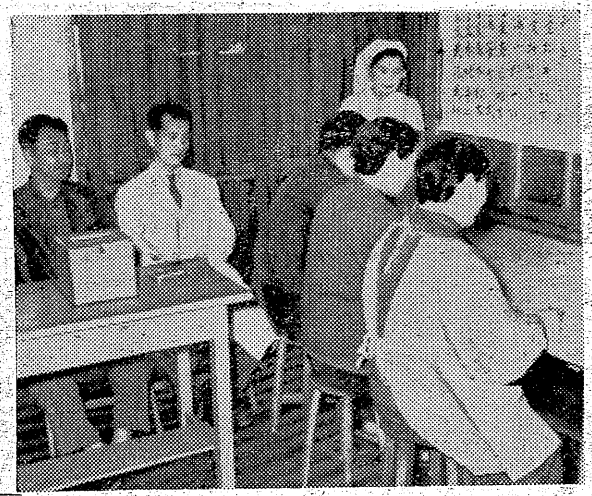
【上り】
▼上野行（午前）8時45分
11時40分（午後）5時35分▼
水戸行（午後）8時40分

【下り】
▼平着（午前）11時3分（午後）4時、6時45分、7時3分（水戸発）

第十北州丸は浸水だけ
確認さる　乗組員は無事

【昨報＝一面一部】十四日午前三時ごろアリューシャン列島付近で遭難した磐城市中之作榎戸坂部武夫さん所有の独航船第十北州丸（七六トン）＝船長鈴木勝次郎さんら二十四名乗組＝は三十メートルの強風にあおられて、浸水、船はやく四十五度に傾き、報国水産サケマス母船厳島丸にSOSを打電した。このため一時、同船の沈没説も出て絶望視されていたが、その後極洋水産会社から「沈没は間違い、全員無事」と連絡があり、関係者をホッとさせた。

また水産庁監視船第六興南丸からも「第十北州丸は無事なることを確認した」と正式に訂正の通知があった。



排水作業必死
乗組員を激賞

北洋独航船母船厳島丸船長から十五日磐城市中ノ作第十北州丸所有坂部武夫さん宅に入った連絡によると、「北州丸は厳島丸で応救修理を行った結果、航海出来る事が判ったのでこのまま引き続いて操業することになった」

また同船長は、船体が四十五度―五十度に傾きながらも、必死に浸水と取組み排水作業に当った全乗組員の働きは、まったく賞讃に価すると激賞していた。

服地十七点盗まる

十五日午前一時ごろ磐城市本町二四洋服店大井湧さん(三八)では戸をこじ開けられ服地十七点（十二万五千円相当）が盗まれた。

磐高、東北高
一勝一敗
野球練習試合

磐高野球部はさる十一日に仙台へ遠征名門東北高校と二試合を交え東北高校3―1磐高岩高4―1東北高校と一勝一敗の成績で帰郷。十八日は水戸工業を招き内郷市金坂球場で内郷高校とともに練習試合を行う。

八校に赤十字団
廿七日　不良化防止で設置を協議

石城福祉事務所では青少年の不良化防止を図るため、自発的に奉仕活動を行う青少年赤十字團協議会の結成を計画、二十七日午後一時から石城財務事務所会議室で開く青少年問題協議会で協議することになった。

最近青少年の不良化が大きな社会問題として取り上げられ、校外生活補導連盟会が主体となって不良化防止に一役買っているが、さらに防止の強化を図るため、平市の四高校と三中学校、四倉中の八校を対象として、各校ごとに一クラスを青少年赤十字團に指定、自発的に社会奉仕し、学習するよう指導、明るい学校、明るい生徒の育成を図ろうというもの。

不在投票行う
新田目病院で

衆議院議員選挙も中六日に迫った十五日、平市才槌小路石城精神医学研究所付属新田目病院で午後一時から患者六十七名の大量不在者投票が行われた。これで平市選管が不在者投票を初めた一日以来累計四百六十名となった。投票者は患者百九十名の中から「選挙をしたい」と申出た六十七名で、診察室を急造した臨時投票所には新田目院長、林事務局長が立会人となった。投票者たちは前にはり出された八名の候補者名を見比べながら慎重に書き込み、六十七名は無事投票をすませサッパリした表情だった。なお患者の投票権は本人の意志による。

【写真は新田目病院患者の不在者投票】

強盗致傷に十年の求刑

四倉町大字長友字四反田一製材工宇佐美義男(二六)に係る強盗致傷公判は、十四日午後一時から平地裁で梶村裁判長係、松野内検事、高橋弁護人立会で開かれ、松野内検事から求刑七年の言渡しがあった判決公判は三十八日午前十時から宇佐美は三月二十日午前零時四十分ごろ四倉町大字名木字荒神下二八農業菊地イチ子さん方に押入り、就寝中のイチ子さんを起し「金を出せ」とおどかし現金二千二百円を強奪、それを引止めようと抵抗するイチ子さんを引倒し左ヒザに十日間のケガを負わせたもの。

トラックに引込まれ裂傷

十五日午前十時半ごろ勿来市植田町農協前で、同市錦町糠塚無職佐々木寅太郎さん(五五)は、同町しょう油製造業星友のトラック＝柄沢志郎運転手(二八)＝とすれ違う時、持っていた荷物が引っかかって引き込まれ右足に三週間の裂傷を負った。

二千円恐喝男に執行猶予の判決

内郷市綴町字秋山一一五土工秋山義隆(二七)に係る恐喝事件公判は、十四日午後一時半から平地裁で、梶村裁判長係、林検事、猪狩弁護人立会で開かれ、懲役六月、執行猶予三年の判決（求刑六月）があった。

秋山は三月十六日午後五時ごろ常磐市湯本字三函第一ホームランパチンコ店で、店主の杉山政広さんに「小遣がないから二千円貸せ」といって断わられ、杉山さんを店外に連れ出し「金を貸さないとダイナマイトでふっとばすぞ」と脅かし二千円を喝取したもの。

春季柔道審査会

磐城柔道会では二十五日午前九時から平工業高校体育館で春季柔道審査会を開く。出場希望者は、二百円を添えて十七日まで平市四丁目阿部文平さん方に申込むこと。

退職金制度説明会

県中小企業團体中央会の村上専務理事は十四日午後一時勿来市錦町公民館で中小企業者の従業員共済会退職金制度についての説明会を行った。

妻柴田キヨ儀かねて病気療養中の処五月十四日午後十一時五十分逝去致しましたので生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追って葬儀は五月十七日（土曜日）午後二時自宅出棺致します
昭和三十三年五月十五日
平市八幡小路六〇
施主　柴田保
男　柴田欽司

亡母太田トヨ葬送に際しましては御多用中にも拘らず遠路御会葬下され御鄭重なる御弔慰と過分の御香奠を賜わり御芳志の程厚く御礼申上げます
茲に生前の御厚情に対し衷心より深謝し略儀ながら紙上を以って御礼申上げます
昭和三十三年五月十五日
平市中町一
施主　太田忠男
瀬下利八
外親戚一同

南国の夢を呼ぶ
色と香りと
この味覚
コーヒー
40円
モーニングサービス
毎朝7・30―11・00
トースト付　40円
レストラン　パール
平・三田小路　TEL.1388

17・18日は
都合により
休ませて
いただきます
大喜多や
平市聚楽館通　電1722

憩のひとときに　ご同伴歓迎
場所は閑静　そして低廉
旅館　菱川へ
どうぞ!!
三〇米道路を南へ・菱川橋キワ　電七四四

うな丼　かばやき
行楽のシーズンです…
折詰は多少に拘らずご相談に応じます
食道楽　江戸川
紅小路店　電七二七
才槌小路店　電一〇二一

風薫るみどりの季節ですあなたの足元を一そう美しく…
白靴のよごれは特に目立ちます
お手入れご修理はサービス本位の当店へ
ハンドクリーナー大四〇円（よごれ取り）
手入布　二〇円
誠実と技術
靴の平和堂
並木通り　ひかり座前
TEL・1794（呼）

常磐線開通記念碑について

平市文化財保護委員　鈴木光四郎

常磐線開通記念碑

今回、諸橋元三郎、猪狩四郎の両氏は、市内物見ケ岡の景勝の地に常磐線開通記念碑を再建された付近には天田愚庵や井上茂作組頭などの頌徳碑が建てられてあり、旧藩公邸跡を中心として由緒ある場所となっている。上野ー平間をジーゼルカーで三時間余で連絡出来る日も近いとき、石城地方開発に直接貢献した常磐線開通記念碑再建は意義ある事であり、その経過を紹介したい。

常磐線の開通

明治二十八年二月、日本鉄道会社が設立された。東北地方の鉄道敷設に着手したが、常磐線は、はじめ海岸線と称された。明治三十一年（西暦一八九八年）になって常磐線は待望のうちに平まで延長開通された。常磐線の敷設の主要目的は、明かに常磐炭を京浜地方に輸送するためであった。従って上野ー平間のみが早くから復線となったのも、以上の目的からであった。常磐線の開通によって、小名浜港からの海路輸送は一変して高速鉄道輸送となったので、石城地方の石炭の需要は増大した。短時間のうちに京浜工業地帯に輸送され、常磐炭田の真価は高く評価されるようになった。明治三十九年になって鉄道院線に編入された。

平城の濠は駅構内

常磐線開通には次のようなことが起った。平駅をいずれの地点に定めるかについて、当局は現在の古川付近に駅を置く予定であったが、耕地が減少する故を以って地元から反対された由である。終に当局は、揚土、鎌田に二つのトンネルを貫通し、平城前の濠を埋立てたのであった。よって幕政時代から「磐城名物三階櫓　龍のお濠に浮い立つ」と謡われた平城の濠は、姿を消して平駅の構内となったのである。名勝の地の少い平市にとって惜まれたことであるが、平市の発展にとっての可否は、今後になって解決されることであろう。

平五万石　あやめのおぼり
花は紫　ゆかりの色よ
土にゃ　情けの根が深い
サッサ　情けの根が深い

平小唄の言葉が「お濠」についてなつかしく思われるのである。

記念碑の碑文

常磐線開通を喜び、その記念碑は水戸駅前と平駅前に建てられた平駅前の記念碑は昭和四年平駅改築の際に撤去されて、民家の庭に放置されていたものを諸橋氏が保存されたのである。碑文には安藤信守のてん額、野口勝一撰文書とあるが、信守は平城主安藤対馬守信正の孫、七代の当主であり子爵を授けられた方である。

浜街道史

現在の常磐線と並行している国道の沿革は興味ある研究問題である。浜街道のはじめは、有名なる八幡太郎義家の勿来関通過からではあるまいか。時代は寛治の頃（西一〇八七年）といわれているから、八百余年前の事と思われる。東北地方の交通路は中通り中心であるから、はっきりした道筋もなかったことであろう。江戸時代に入って、全国主要道路は五街道と定められたが、脇街道として水戸街道が正式に認められたのは文化の頃（西一八〇四年）と記されている。これによれば、この水戸街道が延長されて浜街道が定められ松並木が植えられたのは幕末の頃になったものと思われる。当時は四泊五日の旅で江戸に着いたものである。

常磐線の開通によって上野ー平間は十時間の旅となり、さらに三時間に短縮された現在を思うとき開通当時を回想して今昔にたえぬものがある。

（昭和三十三年五月十三日記）

学園だより

◇勿来市山田、川部、錦三中学校の春季体育祭は十八日午前九時から各校グラウンドで盛大に行う

◇好間中では十八日午前八時から同校々庭で体育祭を行う。雨天順延。

勿来連合青年指導講習会

勿来市連合青年会指導講習会は十七、八の両日勿来水族館（白鷺荘）で開かれる参加者は約四十名でテーマは次の通り。

①第一分科会単位会の充実を図るにはどうしたらよいか②各種團体機関との連絡調整を図るにはどうしたらよいか③生活改善を推しすゝめていくにはどうしたらよいか。

なお講師は県教育委員会石城出張所社教主事吉田徳治氏、勿来市教育長阿部忠次郎氏。

大浦婦人会で八茎鉱山視察

四倉町大浦婦人会員二百五十名は十四日午前九時貸切バスに分乗し日鉄八茎鉱山を視察した。日鉄では西脇所長や顧問野村博士が採鉱から精鉱までの過程、原鉱埋蔵量、生産量など会社の使命を実地について詳しく説明した。

優良赤ちゃん31名

十九日に表彰式行う

県主催の第五回赤ちゃん大会で優良児に選ばれた石城地区の赤ちゃん、三十一名の表彰式は十九日午後一時から平保健所で行う。入賞者次の通り。

▼一月生れ、佐藤誠一（常磐）太田正道（平）木村千憲子（常磐）大井川裕子（同）高橋和枝（同）

▼二月生れ、早川秀普（内郷）四家厳（平）大平みさ江（同）丹野明美（磐城）

▼三月生れ、新妻加津美（常磐）佐藤秀樹（小川）鈴木弘子（磐城）大林奈々江（常磐）

▼四月生れ、阿部秀幸（常磐）紺野三三夫（好間）野崎素恒（磐城）西山幸江（平）高槻惠里子（四倉）麻原礼子（平）

▼五月生れ、菅野真一（磐城）足田文夫（同）渡辺文夫（好間）玉村光子（常磐）遠藤典子（内郷）伏見美津子（同）

▼六月生れ、富田智（好間）小泉瑞義（磐城）山田和夫（四倉）遠藤初枝（好間）平野尚子（常磐）田口尚子（平）

衛生協会浜通り研究大会

十七日午後二時から平保健所会議室でひらき、平、勿来、浪江、原町の四所長、次長が集まって県公衆衛生協会浜通り協会の研究大会開催などについて話合う。

民報映画案内

◇平市　二十日まで
★世界館（六・五七）誓いてし（八・三七）真昼の対決
★東映劇場（六・四〇）不敵なる反抗（八・三三）魚河岸の石松（十九日まで）
★ひかり座（六・五〇）地獄谷の無法者（八・三〇）熱砂の女盗賊（十九日まで）
★平館（六・四五）江戸群盗傳（八・四〇）花のうず潮
★聚楽館（七・〇〇）よろめき休暇（八・五〇）突撃（十九日迄）
★民劇（六・二〇）彌次喜多道中記（八・二一）無法松の一生（二十七日まで）
★平文化ニュース（八・二〇）まんが、次郎長一家罷り通る（十九日まで）

◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時三〇分　二人だけの橋　一本刀土俵入　美しき哀愁（十八日まで）
★三函座　夜六時三〇分　電撃作戦十一号　七人の決死隊　膝射ちサム（十五日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　台風息子　霧の中の男　かんざし小判（二十日まで）
★中劇　夜六時三〇分　ただ一人の人一、二、三部大会
◇磐城市小名浜　二十日まで
★国際　忠臣蔵　新婚七つの楽しみ
★東映　大菩薩峠　青い海原　変化胡蝶の雨

100貨店

「嫌いな人だと顔をみるのもいやだ」という人がいる。不快になるからだが、それでも仕事の関係とか何かで、どうしても顔を合わせなければならない場合には、まさか見ないワケにもいくまいそこで嫌いである感情をそのまゝ持続させておくような野暮なことをせず、自分の力で自分の感情を調整することを考えてみよう。まず、何んで嫌いなのか、それを分析するその場合、自分の方でも相手に嫌われる事情がないかどうかも知ることである。恋愛の片思いと違って、自分が嫌いな感情を持っている場合は、自然と相手もそれが判るものだ。問題は自分の心の中にある嫌う原因を取り除く方法以外にない。人を嫌うことは人に嫌われることになる。虫が好いても好かなくても、そういった感情はできるだけマヒさせるように努めること。割と嫌いな人には自分の欠点をカバーしてくれる長所があるもの。

（龍人）

讀者の聲

同情心に訴える悪質行商人

一週間程前、私の事務所に、年令三十七、八才の中流家庭の主婦らしく身なりのキチンとした女の方が来て、衣類を買ってくれるところはないだろうかとの事なのでその事情をきいて見た。その女の人の語るところによると

〃家は内郷で母親が胃がんで手術せねばならず、その費用に充てるため妹の婚礼用として二万以上かけてつくった着物を親の命にはかえられないからせめて半値でもよい〃

と涙を流さんばかりに細々と語る言葉にすっかり同情して親を思う心は誰しも同じと、早速その女の人への同情心とまた二万以上の着物を而も一度も手を通さないのに半値以下で買われると言う欲心も手傳って、長じゅばんは私が、二千三百円で貰う事にし、着物と羽織はタイピストの方が年頃の妹のために六千円で買う事にきまり、タイピストの人は一応家で相談して来る可くその着物を持って家にとんだ。十分程するとあわてゝもどって来たタイピストの人の話によると

〃隣りの呉服屋さんに値ぶみして貰ったところ羽織、着物共で新品で三千五百円位の安物だ〃との事私もあわてゝ買った長じゅばんをかゝえてその呉服屋さんに見ていたゞいたところ、千三百円位の品物とわかり、すっかり腹をたてた。私達は、その女の人に品物を返して私はお金をもどして貰ったので被害がなくて済んだ。この話を家に帰って隣家のおく様に語ったところ、その家では昨年十月頃、洋服布地を私同様手段で、一万二千円で買わせられ全くのスフで使いものにならず、今度行逢ったら唯ではすまさせないと一家中でふんがいしていたとの事で、お互いに話しあ[illegible]見るとその年令、容姿言葉使い等から判断して犯人は全くの同一人である事がわかった。年頃の娘をもたれる人達はこの様な被害にかゝる事が多いだろうと思われるから行商人の甘言にのらないよう、十分注意すると共に、また私達も一応、布地の良否を見る目をやしなって安物を売りつけられないようにするのもまた肝要であると痛切に感じたので、この一文が家庭の皆様の〃転ばぬ先の杖〃の役目になれば幸いと思って筆をとった次第である。（平市民

テレビ　NHK

六・四〇「バレーの基礎訓練」
七・一五　バス通り裏
七・三〇「巨人対阪神」解説芥田武夫
九・三〇　空想科学劇場「指紋殺人事件」
八・三〇　お好み演芸会
九・〇〇　平凡アワー
九・三〇　連続放送劇「花は嘆かず・うつろい」

ラジオ

◇NHK第一　一〇四〇KC
六・四〇　各局別ローカル放送
七・三〇　話の泉　ゲスト望月衛
八・〇〇　放送演芸会
九・一五　ドキュメンタリー劇「夜学ぶ子供たち」
九・四〇　時の動き「炭労スト50日」

◇NHK第二　一五四〇KC
七・三〇　小説「青い山脈」青年團・今年の動き（青年團協議大会から）
八・〇五　衛生公害の現況と対策
九・〇〇　楽劇「サロメ」

◇ラジオ福島　八〇〇KC
七・一五　政見放送　芳賀　栗山
七・三〇　みんなできこう
八・〇〇　連続放送劇「めぐり逢うとき」
八・三〇　お好み演芸会
九・〇〇　平凡アワー
九・三〇　連続放送劇「花は嘆かず・うつろい」

新しいDPは富士
憩の場　入浴随時
旅館　福　ふくもと　基
平・四・局裏　電一九八九

写真は　館林
平大町十番　電三九六

謄写印刷
タイプ印書
いわきタイプ
平市一丁目南裏通り
電話（呼）一九六〇

開花亭のパン

ナショナルテレビ
テレビのご相談は…
木田電気商会
平市銀座街駅側入口角　電2008

文具のナガノ

DPの専門店
平市二丁目
くわな

パーンは東京堂

DPはタナカ

かつぽう開花

売地
▽平市平商工会議所近く▽三百余坪分譲可▽委細面談　姓名在社（一四）

簿記
無料講習会五月より八月毎週木月曜日夜六時開講青色申告商業簿記学習ニ協力奉仕　平市石島公民館

求む
男女店員男子平勤及東京勤二十才迄住込　女子高校卒二十才迄通勤　平市松ケ岡公園前吉村ガラス商工

運転
手募集▽小型四輪車▽市内居住者▽経験二年以上▽委細面談　平市禰宜町五三電一八〇三平海産物市場

急募
女店員若干名、通勤住込自由、委細面談　優遇　磐城市上町　電一一八〇　純喫茶エデン

男子
店員▼中卒以上▼履歴書本人持参▼要保証人▼市内通勤可能方▼委細面談　平市銀座街　あこう薬局

男子店員急募
▽中卒以上二十五才までの方▽通勤可能者▽委細面談
平市新川町一八
合資会社　吉野鉄工所
事務所（昼夜通用）七一八
電話　一一〇二・一六七六
工場　一六四六

集募
ヤクルト外務員
一、年令男女を問わず
一、固定給　五千円
外に能率給最高一万円位になる見込み
一、地区
平方部担当、内郷方部担当
常磐方部〃　磐城方部〃
勿来方部〃
御希望の方は履歴書（写真添付）を本社総務課へ郵送して下さい
御面接は追而御通知致します
大黒屋
ヤクルト部

産婦人科
本院（午前中）平市二丁目　電三五五
分院（午後）常磐市天王崎　電四〇一
叶多医院（かのうだ）

認公
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一

落着いた　ふんいき
洋酒の店
ルポ
平市田町　大貞前